

基本目標

7

関連する SDGs



## 行財政が健全で持続可能なまち

### 基本的な取組方針

広報・広聴を充実し、様々な媒体を活用した情報発信力の強化を図ります。

行政のデジタル化を促進し、より便利で持続可能な町政運営を実現します。

効率的で健全な行財政運営を図り、将来にわたって安定したまちづくりを推進します。

7-1  
広報・広聴  
の充実

7-2  
健全な  
財政運営

7-3  
効率的な  
行政運営



第6次 美瑛町 まちづくり総合計画 概要版



2023（令和5）年4月  
北海道 美瑛町

総合計画本編は  
町ウェブサイト  
をチェック！



第6次 美瑛町  
まちづくり総合計画

概要版

# びざい

# 美瑛町ってこんなまち

## なだらかな波状丘陵と雄大で緑豊かな自然が魅力のまち

北海道のほぼ中央に位置し、十勝岳連峰の山麓に広がるまちです。十勝岳付近で起きた火山活動によって生まれた大地に、自然と人の営みによって生まれた美しい丘陵景観が広がっています。その丘には人々の苦労と希望の結晶として豊かな農作物が実り、温泉は癒しを与え、その恵みとして貴重な地域資源が多く存在します。

2005(平成17)年には、本町を含む7つの町村により「日本で最も美しい村」連合を発足させ、失ったら二度と取り戻せない美しい景観を、まちの財産として次の世代に伝える取組を行っています。さらに、2022(令和4)年には、「十勝岳ジオパーク」における地域資源の価値やこれまでの活動が評価を受け「日本ジオパーク」に認定されるとともに、引き続き、自然と人の営みによって生まれた地域の魅力を多くの方に伝える取組を行っています。「第6次美瑛町まちづくり総合計画」は、「10年先の美瑛町」を見据え、私たちが直面する様々な課題と向き合い、まちが取り組むべき施策を体系化するとともに、町民と行政が未来の美瑛町のあるべき姿を共有するため、本町のまちづくりの最上位計画として策定するものです。



**なだらかな丘陵形状**  
日本でここだけの美しい丘陵形状は一度見たら忘れられない圧倒的な景観を形成する。



**美瑛駅**  
町内には、通勤・通学など生活に欠かせない公共交通として、JR 富良野線が走る。



**道の駅びえい「白金ビルケ」**  
2018(平成30)年に美瑛町第2の道の駅としてオープン。白金青い池へのアクセスも抜群。



旭川空港まで15分の高アクセス道北の空の玄関口となる旭川空港まで車でおよそ15分と、交通アクセスも良好。



**北西の丘展望公園**  
ピラミッド型の展望台から十勝岳連峰を望むことができる。また、夏にはラベンダーが咲き誇る。



**白金青い池**  
堰堤にたまった水が、不思議なほど青い色をたたえ、立ち枯れのカラマツとあいまって幻想的な風景を醸し出す。



**貴重な泉源**  
白金エリアには温泉が湧出しており、人々の身体を癒す。



**冬のびえい**  
冬は厳寒の季節となるが、冬ならではの風景もまちの魅力のひとつ。



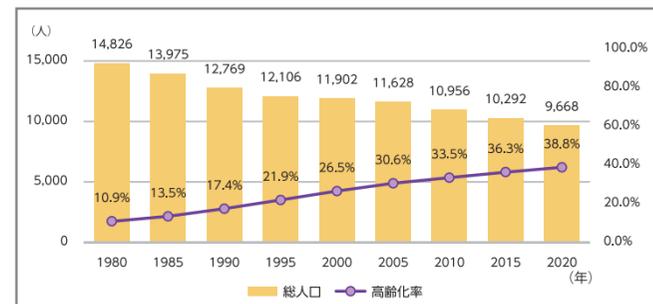
世界でも類をみない魅力たっぷりのまち、**びえい**

### 人口

## 少子高齢化の影響による、地域力低下が懸念される

本町の人口は、右肩下がり形で推移する一方で、少子高齢化の進行により、町民全体に占める65歳以上の高齢者の割合を示す「高齢化率」は増加の一途をたどっており、2000(平成12)年から2020(令和2)年までの20年間で、12.3ポイント増加しています。

また、15~64歳の現役世代を示す生産年齢人口の減少が著しく、将来における担い手不足の深刻化と地域力の低下が危惧されています。



町の総人口と高齢化率の推移 (国勢調査)

	2000年	2020年	増減
0~14歳	12.2%	9.6%	-2.6ポイント
15~64歳	61.3%	51.6%	-9.7ポイント
65歳以上	26.5%	38.8%	12.3ポイント

20年間で、65歳以上の人口割合が12.3ポイント増加

### 社会動向

## 目まぐるしく変化する社会の動向に対し、適切かつ速やかな対応が求められる

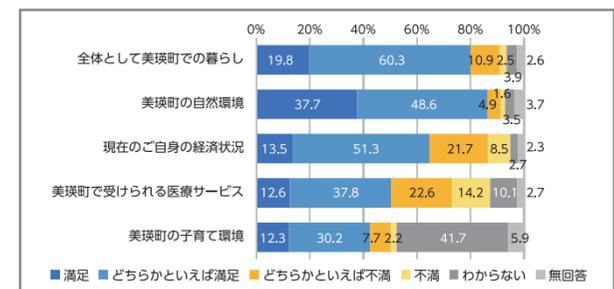
「新型コロナウイルス感染拡大」「少子高齢化」「脱炭素」「SDGs」「情報通信技術の高度化」「災害の激甚化」など、近年、私たちを取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。今後は、こうした社会の変化に適切かつ速やかに対応していく必要があります。



### 町民意識

## まちの暮らしに対する満足度は高いものの、医療・子育て環境への不安

本町が実施した町民アンケート調査(2021(令和3)年)によると、町民の「全体として美瑛町での暮らし」に対する意識は、「満足」と「どちらかといえば満足」を足し合わせると80.1%となり、満足度は非常に高い状況にあります。一方で、「美瑛町で受けられる医療サービス」や「美瑛町の子育て環境」に対する不安の声もあり、こうした分野に対する取組内容の周知・充実が必要となっています。



暮らしの満足度 (美瑛町 住民アンケート調査)

# 美瑛町 共有 ビジョン

## 豊かな美しい景観が、 農業と観光の架け橋となるまち

世界に誇る「丘のまちびえい」を守り、地域資源が農業と観光の新たな価値を生み、あらゆる産業の相乗効果を高めるまちを創造しよう。



## 誰もが健康で ともに支えあい、 安心して住み続けられるまち

充実した保健福祉と医療を受けられる体制が確保され、みんなで声をかけあい、健やかに暮らせるまちを創造しよう。



## 子どもの個性を育み、 全力で応援するまち

地域全体で子どもの成長を見守り、多様な個性に応じたサポートができるまちを創造しよう。



## 誰もが自らの 可能性を伸ばせるまち

自分たちの未来を信じ、チャレンジを応援しあえるまちを創造しよう。



## ライフラインが確保され、 災害に負けない強さと しなやかさを備えるまち

十勝岳噴火やあらゆる災害に対応できる最新技術を取り入れたインフラ環境を整備するとともに、防災・減災についてみんなで考え行動するまちを創造しよう。



## すべての人に 居場所と役割があり、 希望を持って笑顔で暮らせるまち

人と人がつながりあい、多様性を尊重し、すべての人々に居場所や活躍の場があり、自分らしくいられるまちを創造しよう。



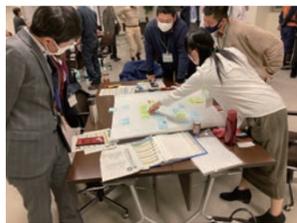
## 豊かな自然と共生し、 持続可能な循環型社会を 目指すまち

十勝岳連峰の裾野に広がる豊かな環境を守りながら、エネルギーを自給し、資源と経済を循環できるまちを創造しよう。



# まちづくりワークショップ

新たなまちづくりの方向性を示すため、「第6次 美瑛町まちづくり総合計画」の策定にあたり、町民と町職員による「まちづくりワークショップ」を全13回開催しました。この中で作り上げた「美瑛町共有ビジョン」は、将来のまちのありたい姿を描き、実現するための目標であり、本計画における7つの柱となっています。



まちの課題を解決するには、  
どうしたらいいのかな...

大都市の生まれで、今までだったら聞かれなかっただろうと思うまちづくりについて、美瑛に来て私なりに関わり、ワークショップを通じて勉強させてもらいました。ビジョンに自分の思いもあふ程度のせられたのかなと思います。

役場の方たちとこれだけ何度もお会いして話をすることが初めてだったので、とても充実していました。ここに集まっている方々の美瑛町に対する愛情あふれる話を聞くことが何よりもうれしく感じました。

今回のワークショップはとても充実感がありました。このビジョンは「自分達が作った」というイメージが強いので、逆に「守らなきゃいけない」というプレッシャーもあります。

このようなまちづくりに関わることは初めて経験させてもらったんですけど、人の思いを研ぎにすることって、とても難しいことだなんて実感しました。



まちの未来を、  
真鍮水に考えました。



町民としての意見を  
みんなが発表し合  
いました。



他の人の意見に、  
参加者も興味津々。

# 施策の体系

## 基本目標 1 ひとに優しい 支え合いのまち

- 1-1 地域福祉の充実
- 1-2 子ども・子育て支援の充実
- 1-3 高齢者福祉の充実
- 1-4 障がい者（児）福祉の充実
- 1-5 健康づくりの支援
- 1-6 疾病予防と重症化予防
- 1-7 医療体制の維持

## 基本目標 2 笑顔あふれる 育ちと学びの まち

- 2-1 確かな学力の育成
- 2-2 豊かな心の育成
- 2-3 健やかな体の育成
- 2-4 教育環境の充実
- 2-5 社会教育の充実
- 2-6 芸術・文化・スポーツの振興
- 2-7 人材育成の推進

## 基本目標 3 地域資源を いかした 産業のまち

- 3-1 農業の振興
- 3-2 循環型農業の推進
- 3-3 未来につなぐ農村づくり
- 3-4 畜産業の振興
- 3-5 林業の振興
- 3-6 商工業の振興
- 3-7 観光業の振興

## 基本目標 4 自然と共生し 生活基盤が 充実したまち

- 4-1 都市空間と住生活環境の整備・保全
- 4-2 道路交通環境の向上
- 4-3 公共交通網の維持
- 4-4 上下水道の整備・維持
- 4-5 雪対策の推進
- 4-6 自然環境・景観の保全
- 4-7 脱炭素社会の推進

## 基本目標 5 安全で安心して くらせるまち

- 5-1 災害に強いまちづくり
- 5-2 消防・救急体制の確保
- 5-3 暮らしの安全対策

## 基本目標 6 希望に みちた 活気ある まち

- 6-1 協働のまちづくり
- 6-2 デジタル改革の推進
- 6-3 移住・定住対策の充実
- 6-4 関係人口の創出・拡大

## 基本目標 7 行財政が 健全で 持続可能な まち

- 7-1 広報・広聴の充実
- 7-2 健全な財政運営
- 7-3 効率的な行政運営

ライフラインが 確保され、災害に 負けない強さと しなやかさを 備えるまち

豊かな自然と 共生し、持続可能な 循環型社会を 目指すまち

子どもの個性を 育み、全力で 応援するまち

すべての人に 居場所と役割が あり、希望を持って 笑顔で暮らせる まち

豊かな美しい 景観が、 農業と観光の 架け橋となる まち

誰もが自らの 可能性を 伸ばせるまち

誰もが健康で ともに支えあい、 安心して住み続け られるまち



SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2030(令和12)年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

**1 貧困をなくそう**  
あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

**2 飢餓をゼロに**  
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

**3 すべての人に健康と福祉を**  
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

**4 質の高い教育をみんなに**  
すべての人に包括かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

**5 ジェンダー平等を実現しよう**  
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

**6 安全な水とトイレを世界中に**  
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

**7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**  
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

**8 働きがいも経済成長も**  
包括かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

**9 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

**10 人や国の不平等をなくそう**  
各国内及び各国間の不平等を是正する

**11 住み続けられるまちづくりを**  
包括的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する

**12 つくる責任つかう責任**  
持続可能な生産消費形態を確保する

**13 気候変動に具体的な対策を**  
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

**14 海の豊かさを守ろう**  
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

**15 陸の豊かさを守ろう**  
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

**16 平和と公正をすべての人に**  
持続可能な開発のための平和と包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

**17 パートナリーシップで目標を達成しよう**  
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

SDGsは国としても積極的に取り組んでおり、本町でも、こうした世界が目指す目標を踏まえ、総合計画の各施策の推進に取り組みます。

## 第6次 美瑛町 まちづくり総合計画

# 計画の概要と取組方針

### 計画の構成と期間

本計画は、本町が今後目指すべき方向性と、まちの将来像を明らかにするとともに、基本的な施策分野の方向性を示す「**基本構想**」と、基本構想で示されたまちの将来像を実現するために、基本的な施策分野別に推進すべき個別施策と具体的な内容及び目標を体系的に整理する「**基本計画**」により構成します。

本計画の期間は、**2023（令和5）年度から2032（令和14）年度までの10年間**とします。

なお、計画期間中は、定期的な点検・評価を行うとともに、必要に応じた修正を検討・実施するものとします。



#### 基本目標

# 1

関連する SDGs



## ひとに優しい支え合いのまち

#### 基本的な取組方針

地域全体で支え合う仕組みづくりに向けて、相談支援体制の充実及び地域で活動するための拠点整備に加え、地域で活動する各種団体への支援体制の充実を図り、誰もが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを推進します。

産前から出産、産後の子育てまで、一貫したサポート体制で子育て環境の充実を図り、すべての世代が安心して子育てができるまちを目指します。

高齢者や障がい者など、支援を必要とする町民が安心して暮らせるまちづくりを推進します。

町民の健康を守るため、健康づくりの支援の充実を図るとともに、持続可能な医療提供体制の確立に向けた取組を推進します。



1-1 地域福祉の充実

1-2 子ども・子育て支援の充実

1-3 高齢者福祉の充実

1-4 障がい者(児)福祉の充実

1-5 健康づくりの支援

1-6 疾病予防と重症化予防

1-7 医療体制の維持

#### 基本目標

# 2

関連する SDGs



## 笑顔あふれる育ちと学びのまち

#### 基本的な取組方針

学びを支える教職員の指導力向上を図るとともに、時代のニーズに応じたきめ細かな教育を行い、個性を尊重し、生きる力を育む学校教育を推進します。

生涯学習環境の充実と芸術・文化・スポーツに触れる機会の提供を通じて、町民の学習機会を確保し、交流の促進を図ります。

将来のまちを担う人材の育成を図り、郷土愛を育みます。

2-2 豊かな心の育成

2-3 健やかな体の育成

2-4 教育環境の充実

2-1 確かな学力の育成

2-6 芸術・文化・スポーツの振興

2-7 人材育成の推進

2-5 社会教育の充実



基本目標

3

関連する SDGs



地域資源をいかした産業のまち

基本的な取組方針

本町の基幹産業である農業の経営基盤強化を図るとともに、農畜産物の高付加価値化及び生産から加工・販売まで一貫して行える6次産業化への取組支援を推進します。

本町の資産ともいえる豊かな自然や環境をいかしつつ、環境に優しい生産消費体制と美瑛ブランドの確立及び商工業・観光業の振興を図ります。

少子高齢化に伴う担い手不足の解消に向けて、デジタル技術の有効活用や多様な人材の育成・確保を図ります。



基本目標

4

関連する SDGs



自然と共生し生活基盤が充実したまち

基本的な取組方針

道路・橋梁、上下水道等のインフラ設備の適切な維持管理を行い、計画的な補修・更新を行います。

各種公共施設及び町営住宅の適切な維持管理を行い、計画的な補修・更新を行います。

町内の環境衛生活動を促進するとともに豊かな自然環境を保全し、「丘のまちびえい」を守り育てます。

脱炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの積極的な活用やエネルギー効率の向上を図ります。



基本目標

5

関連する SDGs



安全で安心してらせるまち

基本的な取組方針

大規模化する自然災害や十勝岳の噴火など様々な災害に備え、情報共有体制の充実や町民の防災意識の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進します。

安定的な消防団員の確保や町立病院との連携体制を確立し、消防・救急体制を確保します。

特殊詐欺犯罪など複雑化する犯罪被害の発生を未然に防ぎ、町民が安全に安心して暮らせる環境づくりを推進します。また、警察や交通安全対策推進協会等と連携し、きめ細やかな交通安全啓発活動を推進します。



基本目標

6

関連する SDGs



希望にみちた活気あるまち

基本的な取組方針

あらゆる世代に選ばれるまちとなるため、移住・定住の取組を推進し、町内外の多様な人々がつながりあえるまちづくりを目指します。

地域社会のデジタル化を促進し、誰もがデジタル化の恩恵を享受できる豊かなまちづくりを目指します。

町民が自らの手で景観や環境、文化を守り、「日本で最も美しい村」としての強みに磨きをかける活動を支援します。

あらゆる差別をなくし、すべての町民が平等で公正な社会を実現します。

